

裸のランチ (1991)

NAKED LUNCH

メディア 映画

ジャンル SF ドラマ

製作国 イギリス/カナダ

色彩 Color

時間 117分

初公開日 1992/07/04

公開情報 松竹富士

【キャッチコピー】

溺れるおそれあり。

【解説】

クローネンバーグのことだから、この麻薬小説の夢魔を、かなり納得のいく形でビジュアル化できた部分も無くはない。しかし、映画としては余りにとりとめなく、映像の幻覚剤と呼ぶには衝撃の少ないグロテスクなSF Xの羅列に終わった感がある。小説家志望の主人公（P・ウェラー）は、しがないセールスマン。寸暇を惜しんでタイプライターに向かっているが、その分、本業がおろそかになっている。妻（J・デイヴィス）は麻薬に手をだし、廃人の一歩手前。そんな中、かつては中毒者だった彼自身、自分の売る怪しげな殺虫剤を試して、恐ろしい幻覚と溢れる想像力を交互に得るようになる……。 「ニュー・エイジ」でも共演した主演二人がいずれも熱演で、特にデイヴィスの不気味な怪演は忘れ難い。

【クレジット】

監督	デヴィッド・クローネンバーグ	David Cronenberg
製作	ジェレミー・トーマス	Jeremy Thomas
原作	ウィリアム・バロウズ	William Burroughs
脚本	デヴィッド・クローネンバーグ	David Cronenberg
撮影	ピーター・サシツキー	Peter Suschitzky
音楽	ハワード・ショア	Howard Shore
出演	ピーター・ウェラー	Peter Weller
	ジュディ・デイヴィス	Judy Davis
	イアン・ホルム	Ian Holm
	ジュリアン・サンズ	Julian Sands
	ロイ・シャイダー	Roy Scheider
	モニック・メルキューレ	Monique Mercure
	ニコラス・キャンベル	Nicholas Campbell
	マイケル・ゼルニカー	Michael Zelniker
	ジョセフ・スコシアニー	